

「学びのイノベーション事業実証研究報告書」のポイント

1人1台の情報端末、電子黒板、無線LAN等が整備された環境の下で、ICTを効果的に活用して、子供たちが主体的に学習する「新たな学び」を創造するための実証研究を実施（平成23～25年度）。

（平成26年4月11日公表）

○実証校における取組

➤実証校のICTの活用例等を掲載

- ・ 画像や動画を活用した分かりやすい授業により、興味・関心を高め学習意欲が向上
- ・ 児童生徒の学習の習熟度に応じたデジタル教材を活用し、知識・理解の定着
- ・ 電子黒板等を用いて発表・話し合いを行うことにより、思考力や表現力が向上
- ・ 特別支援学校（病弱）において、TV会議システムにより本校と病院内の分教室を結んだ授業を実現

○ICTを活用した指導方法を開発

➤ 学習場面ごとのICTの活用方法を類型化し、そのポイント及び実践事例を掲載

A 一斉学習	B 個別学習		C 協働学習	
<p>挿絵や写真等を拡大・縮小、画面への書き込み等を活用して分かりやすく説明することにより、子供たちの興味・関心を高めることが可能となる。</p>	<p>デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った進度で学習することが容易となる。また、一人一人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となる。</p>		<p>タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・海外の学校との交流学习において子供同士による意見交換、発表などお互いを高めあう学びを通じて、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となる。</p>	
<p>A1 教員による教材の提示</p>  <p>画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用</p>	<p>B1 個に応じる学習</p>  <p>一人一人の習熟の程度等に応じた学習</p>	<p>B2 調査活動</p>  <p>インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録</p>	<p>C1 発表や話し合い</p>  <p>グループや学級全体での発表・話し合い</p>	<p>C2 協働での意見整理</p>  <p>複数の意見・考えを議論して整理</p>
<p>B3 思考を深める学習</p>  <p>シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習</p>	<p>B4 表現・制作</p>  <p>マルチメディアを用いた資料、作品の制作</p>	<p>B5 家庭学習</p>  <p>情報端末の持ち帰りによる家庭学習</p>	<p>C3 協働制作</p>  <p>グループでの分担、協働による作品の制作</p>	<p>C4 学校の壁を越えた学習</p>  <p>遠隔地や海外の学校等との交流授業</p>

○ICTを活用した教育の効果

➤実証校におけるアンケート調査結果等について掲載

＜児童生徒の意識＞

約8割の児童生徒が、事業を実施している3年間を通じて肯定的に評価。

(アンケート項目例)

- ・「コンピュータ使った学習は分かりやすい」
- ・「楽しく学習することができた」

	小学校	中学校 (25年度調査)
	91%	88%
	94%	95%

＜教員の意識＞

ICTの有効性について、約8割以上の教員が、事業を実施している3年間を通じて肯定的に評価。

- ・「意欲を高めることに効果的」
- ・「理解を高めることに効果的」
- ・「表現や技能を高めることに効果的」
- ・「思考を深めたり広げたりすることに効果的」

	小学校	中学校 (25年度調査)
	99%	95%
	94%	94%
	84%	86%
	87%	90%

＜教員のICT活用指導力＞

「授業中にICTを活用して指導できる」と回答した教員の割合が増加。

- ・平成22年10月 51.3% → 平成25年12月 77.6%

＜学力の傾向＞

市販のテストを用いて、平成23年度と24年度の経年で全国の状況と実証校の状況を比較すると、低学力層が減少する傾向が見られた。

○学習者用デジタル教科書・教材等の開発

➤児童生徒が情報端末で活用する「学習者用デジタル教科書・教材」の開発について掲載

- ・教科書の内容に加え、画像や動画、シミュレーション機能、学習履歴の保存等の機能を付加。

対象学年： 小学校3学年 ～ 中学校3学年

開発教科： 国語、社会、算数(数学)、理科、外国語・外国語活動



(例)「立体を詳しく調べよう」展開図のシミュレーション画面。右下のボタンを操作することにより、展開したり回転させたりしながら、立体の性質を調べることができる。

＜学習者用デジタル教科書・教材への意識に関するアンケート＞

- ・「楽しく学習することができましたか」について80%以上、「もっと多くの授業で、デジタル教科書を使った勉強をしたいと思う」について70%以上の児童生徒が肯定的に回答。